

【野外講座】JR横須賀線「逗子駅」から徒歩・約5km

逗子葉山「海岸古道」を歩く

講師 古街道研究家 宮田 太郎



神奈川県の逗子町は、三浦半島の付け根にあたり、相模湾と東京湾が最も近い半島のくびれ部分にあたります。かつては古代街道が半島を横断しており、池子遺跡や持田遺跡など、卑弥呼よりも早い時代の弥生時代遺跡も見つかっています。

今回のコースは古墳時代のヤマトタケル時代の古東海道跡や鎌倉時代の道を海岸に沿って現地に辿り、逗子から葉山までをそぞろ歩いてみたいと思います。(講師記)

※雨天順延 (小雨の場合も)、4/28 (土)

※詳しいコース・雨天時の開催基準・講師紹介は裏面です⇒

■日時 2018年4月17日 火曜 10:00~15:30頃 1回

■受講料 会員 4,806円 一般 (入会不要) 5,454円 (資料代込み)

※入会金は5,400円。3年間有効。70歳以上は入会金無料 (要証明書)。

※交通費・昼食代別

■集合 JR横須賀線「逗子」駅・「東口」改札前に午前9時45分

■持ち物 飲み物、昼食(飲食店もあり)、雨具、保険証、筆記用具、交通費
(歩きやすい服装とハイキングシューズでご参加ください)

お申込み・お問合せは朝日カルチャーセンター 朝日JTB・交流文化塾/湘南教室まで

【電話】0466-24-2255 10:00~18:00 (日・祝除く)

【インターネット】<http://www.asahiculture.jp/shonan>

【窓口】ルミネ藤沢店 9階 9:30~19:00 (日・祝除く)

【コース】※ルートは天候等により変更になる場合がございます

JR横須賀線「逗子駅」東口改札前に9:45集合、10:00出発⇒亀岡八幡宮⇒三浦胤義遺孤の碑⇒田越川縁の道⇒六代御前の墓⇒柳屋跡(蘆花独歩ゆかりの地碑)⇒**渚橋(交差点付近の複数の飲食店で自由昼食)**⇒古代東海道の痕跡⇒源頼朝の三浦微行(現地視察)の地・鐙摺(あぶずり)の地層不整合跡⇒葉山鐙摺港⇒日影茶屋⇒旗立山と伊東祐親の墓⇒須賀神社⇒葉山マリーナバス停(路線バス)⇒JR逗子駅。

※約5km。解散は15時30分頃を予定。雨天の場合は4/28(土)に順延。

※現地での交通費・昼食代等は各自でご用意ください。

※コースは当日の進行度合いにより、変更する場合があります。ご了承ください。

◆雨天時、開催判断の基準

当日朝、7時半頃の天気予報(電話177)の降水確率で決定します。(各自電話でご確認ください)

神奈川県東部の午前の降水確率が、

40%未満 → 実施 40%以上 → 4/28に順延

◆延期日・日程

雨天による中止の場合は、下記日程に順延いたします。

4月28日(土)10:00~15:30頃

JR横須賀線「逗子駅」・東口改札前に午前9時45分

※順延日程でのご受講が難しい場合は、恐れ入りますがお電話にてご連絡をいただけましたら幸いです。

※湘南教室 0466-24-2255 (受付9:30~19:00)

<講師紹介>みやた・たろう 古街道研究家、総務省地域力創造アドバイザー、歴史古街道団団長、(株)歴史シアター・ジャパン代表。古街道遺跡地帯である多摩丘陵、関東、全国、近隣諸国における古代から中世の未知の遺跡を独自の手法で実地踏査し、鎌倉街道や中世の山城、古代遺跡など数多くの遺跡を発見している。「すべての文化と遺跡は“道”をたどって誕生した」という信念のもとに、考古学的手法を加えた現地踏査手法『古街道学』を提唱。古街道研究家、歴史ルポライター、歴史古街道団団長、歴史古道まちづくりプランナー、日本フットパス協会理事。



*講師の病気や受講者が一定数に達しない場合等には、講座を中止することがあります。

*手続きの際にご記入頂く皆様の個人情報は受講連絡やお知らせ、講座企画の内部資料として使わせて頂きます。